

芸能生活40周年を迎える紫吹 淳が、伊原剛志と挑む、初共演での二人ミュージカル！
奇想天外で独創的なミュージカル冒険、日本初演いよいよ開幕！！

オフ・ブロードウェイ ミュージカル

『アーネスト・シャクルトンに愛されて』

訳：小田島恒志 演出：岡崎育之介 音楽監督・キーボードコンダクター：中村匡宏
出演：紫吹 淳 伊原剛志

2026年6月11日(木)東京芸術劇場 シアターイースト(東京都豊島区)にて、日本初演となるオフ・ブロードウェイ ミュージカル『アーネスト・シャクルトンに愛されて(原題:Ernest Shackleton Loves Me)』(主催:アーティストジャパン/全18公演)が開幕した。

オフ・ブロードウェイ ミュージカル『Ernest Shackleton Loves Me』は、2017年にトニー賞のオフ・ブロードウェイ版とも言える権威あるオフ・ブロードウェイ・アライアンス最優秀ミュージカル賞を受賞。日本でも映画館で限定公開されるなど話題となった作品。子育てとビデオゲーム音楽の作曲家としてのキャリアの両立に奮闘する睡眠不足のシングルマザーのキャットが、ある日“マッチングアプリ”に自己紹介動画を投稿。すると20世紀を代表する南極探検家のサー・アーネスト・シャクルトン(1874-1922)から突然返信が届く。南極で船が難破し流氷の上で身動きが取れなくなったアーネストは、時空を超えてキャットにアプローチし、壮大な冒険の旅へと誘う。冒険に立ち向かう型破りなアーネストの姿に、いつしかキャットは時空を超えて恋に落ちてしまう奇想天外で独創的なミュージカル冒険劇。

出演は、主人公のキャット役を、元宝塚歌劇団月組トップスターで、女優デビュー20年を超え、さらに今年4月に芸能生活40周年を迎え、ますます多彩な役に磨きをかけ続ける紫吹 淳が演じます。開幕にあたり紫吹は、「ついに宝塚のトップ時代より大変な作品に出会ってしまったという感じです(笑)。「本当に2人だけでミュージカルをするの!?’と思うくらいでしたが、そこに映像が加わることで、さらにダイナミックな作品になっていると思います。」とコメント。

また、サー・アーネスト・シャクルトン役には、クリント・イーストウッド監督のアメリカ映画「硫黄島からの手紙」で好評を博し、探検家役に相応しい不屈精神と風格、さらに類まれなコメディセンスも兼ね備える伊原剛志を配役。伊原は、「お客様にどんな反応をいただけるのか、ワクワクドキドキしながら初日を迎えようとしています。非常にテンポがよく、素敵なナンバーも多いので、きっと皆様に喜んでいただける作品に仕上がっていると思います。」と意気込みを話す。

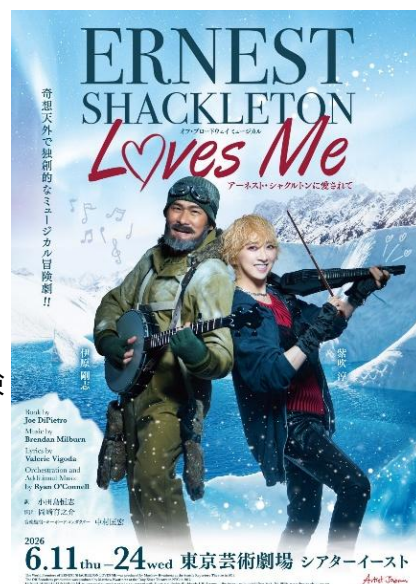
演出は、国立劇場養成所やニューヨークアクターズスタジオでの経験をもとに脚本家・演出家・監督を志し、昨年は監督二作目となる映画「うおっしゅ」が新宿ピカデリーほか全国105館で公開を果たし映画界において大きく注目を集めた、新進気鋭の岡崎育之介。また音楽監督・キーボードコンダクターは、音楽博士としての知識と技術を生かした舞台音楽・芸術作品を展開する中村匡宏が務めます。

キャットとアーネストが苦境に立った時、見えて来たのは「一筋の希望」。それは人生に遭難しても生還する術を教えてください、ネバーギブアップ精神と前進あるのみで突き進む力。笑いと希望に満ちたパワフルな本作、観劇後に明日への活力がみなぎります。

全ての人達へエールを送るオフ・ブロードウェイ ミュージカル『アーネスト・シャクルトンに愛されて』は、6月24日(水)まで東京芸術劇場 シアターイーストにて上演。

【STORY】

子育てとビデオゲーム音楽の作曲家としてのキャリアの両立に奮闘する睡眠不足のシングルマザー、キャット。ある夜更け、マッチングアプリに自己紹介動画を投稿したキャットのもとに突然、20世紀を代表するリーダーと称される南極探検家のサー・アーネスト・シャクルトン(1874-1922)から返信が届く。南極で船が難破し流氷の上で身動きが取れなくなったアーネストは、時空を超えて彼女にアプローチ、壮大な冒険の旅へと誘う。二人の「冒険」が始まるが、型破りなシャクルトンに、今まで自分をおさえて生きていたキャットは魅かれていく…思いがけないことに、二人はお互いの中に自らを照らし導く光を見いだすのであった。



■出演＜配役＞ プロフィール&メッセージ



紫吹 淳(しびき・じゅん)＜キャット＞

11月19日生まれ 群馬県出身。宝塚音楽学校を卒業後、宝塚歌劇団花組に配属。初舞台当初から抜群の容姿とダンスで注目を集め、2000年のドイツ・ベルリン公演では主演を務め、翌2001年月組のトップスターに就任。2004年『薔薇の封印』を最後に退団し、女優デビュー。確かな実力と華やかな存在感で舞台・テレビ・CM・講演活動と幅広く活躍中。『THE BOY FROM OZ』ライザ・ミネリー役、『モダン・ミリー』ミリー役、『王様と私』アンナ役、『風と共に去りぬ』メラニー役、『細雪』三女 雪子役、ドラマティック・レビュー『うたかたのオペラ』メイファ役など、数多くの作品に出演。帝国劇場『DREAM BOYS』には11年間出演を重ねた。

2026年4月からは芸能生活40周年へと突入。アニバーサリーイヤーを彩るべく本作に挑戦。そのほかライブやファンミーティングなど多彩なイベントが控えている。

[コメント]

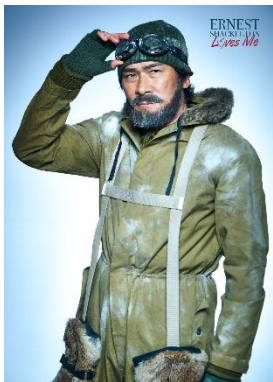
いよいよ初日を迎えますが、まだ実感が湧かないというか、認めたくない気持ちもあります(笑)。今日に至るまで、長いようで短いような日々を過ごしてきました。お稽古は大変でしたが、本当に楽しかったです。

私はこれまでいくつかミュージカルを経験させていただいていますが、この作品の楽曲の大きさは今まで出会ったことがなくて……ついに宝塚のトップ時代より大変な作品に出会ってしまったという感じです(笑)。「本当に2人だけでミュージカルをするの!？」と思うくらいでしたが、そこに映像が加わることで、さらにダイナミックな作品になっていると思います。

冒険劇というあまりないテーマの中で、本当にたくさんの方のお力をお借りして、素敵な作品になりました。お稽古場で一つひとつ積み重ねてきたものが、ようやく今日という日にたどり着いたんだなと感じています。

人生の大切なヒントをアーネストから教えていただきながら、シングルマザーのキャットが成長していく物語で、とても楽しく素敵な作品になっています。たくさんの方にこの作品を知っていただき、劇場に足を運んでいただいて、「なんか良かったね」「いいもの見たね」と思っただけだったらうれしいです。観終わったあとに元気になっていただけるよう、千穂楽まで頑張りたいと思います。

個人的には、キスシーンも何回か出てくるんですけど、「こんなキスシーンはしたことない!」という感じになっていますので、ぜひ注目していただきたいです(笑)。



伊原剛志(いはら・つよし)＜アーネスト・シャクルトン＞ほか

1963年福岡県生まれ、大阪府出身。ジャパンアクションクラブ(現JAE)に入り、'83年舞台「真夜中のパーティ」で俳優デビュー。'96年 NHK連続テレビ小説「ふたりっ子」で全国的に注目され、映画、ドラマ、舞台と幅広く活躍。クリント・イーストウッド監督の映画「硫黄島からの手紙」('06) や、イザベル・ユペール主演のフランス映画「不思議の国のシドニ」('24)など海外作品にも多数出演。また '24年 12月に、40年来の友人である川平慈英さんと漫才コンビ「なにわシーサー's」を結成し、デビュー。近年の主な出演作に、主演映画「ら・かんぱねら」、舞台『フェイクスピア』(野田秀樹演出)、ミュージカル『ラ・マンチャの男』(松本白鸚演出)、『リア王の悲劇』(藤田俊太郎演出)、漫才ミュージカル『なにわシーサー's』(小山ゆうな演出)、『愛の乞食』(金守珍演出)など。

[コメント]

お客様にどんな反応をいただけるのか、ワクワクドキドキしながら初日を迎えています。非常にテンポがよく、素敵なナンバーも多いので、きっと皆様に喜んでいただける作品に仕上がっていると思います。とても楽しみです。

稽古が始まる前は、このスケジュールについていけるかなと思っていたんですが、そこは紫吹さんも私ももう何十年もやっていますので(笑)、初日にいいものを皆様にお届けできるよう、稽古に励んでまいりました。

今、稽古を振り返って懐かしく思うのは、「あの時は涼しかったんだなあ」ということです(笑)。今は衣裳が(南極探検家の仕様のため)暑くて暑くて……。稽古場の涼しさが懐かしいなと思っています(笑)。

日本初演となるオフ・ブロードウェイミュージカル『アーネスト・シャクルトンに愛されて』を、皆様にしっかりとお届けできるよう、今日から千穂楽まで精一杯務めてまいります。

■クリエイター プロフィール&メッセージ



演出:岡崎育之介(おかざき・いくのすけ)

映画監督、脚本家。1993年生まれ、東京都出身。16歳から芝居の勉強を始め、18歳で俳優としてデビュー。映画/ドラマ作品やウェス・アンダーソン監督「犬ヶ島」への出演など。その後バックパッカーによる世界一周、国立劇場養成所での研修生としての修行、ニューヨークアクターズスタジオでの演技訓練を経験。演出助手や脚本学校での学びを経て脚本家・演出家・監督を志し、25歳より作品制作活動を始める。初監督長編デビュー作品である映画「安楽死のススメ」が、2025年3月ユーロスペースにて公開され、同年5月には映画「うおっしゅ」が全国公開を果たし、新宿ピカデリーをはじめ105館で上映された。今後、最新長編映画作品の企画開発も進めている。

[コメント]

私自身、演劇の演出を務めるのが初めてなので、実際に初日を迎えてどんな気持ちになるのか、この後自分自身も楽しみにしているところです。

本作は史実のアーネスト・シャクルトンという人物に基づいています。彼の伝記には、南極探検の過酷な状況の中で重要だったのは食料や資材ではなく音楽だったと記されていて、その部分がこのミュージカルにつながっています。

現代で自信を失っている作曲家が、タイムスリップした先でアーネストから「君の音楽によって僕たちは救われている」と言われ、自信を取り戻していく物語です。「自分の存在価値や仕事に意味があるのか」と思うことがあっても、「絶対にそれには価値がある」と伝えてくれる、とても素敵な作品になっていると思っています。

今回は、ほぼ全編にわたってスクリーンに映像が流れ、演劇と映像がリンクする作品になっています。その映像は自分が制作させていただいたのですが、稽古場にはスクリーンがなかったので誰も褒めてくれなくて、すごく寂しかったです(笑)。これからお客様にもご覧いただき、いっぱい褒めてもらえたらうれしいなと思っています。

自分自身、未知なことばかりでしたが、まさにアーネストの「わからないことでもやってみるんだ」という気持ちで稽古に臨みました。お二人とも本当に真摯に作品に向き合っていて、その姿に引っ張っていただきながら、自分も負けじとできることをやろうと思って取り組んできました。



音楽監督・キーボードコンダクター:中村匡宏(なかむら・くにひろ)

作曲家。音楽博士Doctor of Musical Arts。ウィーン国立音楽大学大学院作曲科最終試験最高位にて修了。国内では国立音楽大学、同大学院作曲専攻首席修了。同大学院博士課程にて演劇と音楽の関係性に関する論文により博士号取得。NHK Eテレをはじめ多くの音楽系番組への制作協力。2025年度デジタル教科書(教育芸術社)制作協力。指揮者としては札幌交響楽団、東京室内管弦楽団などと共演。【オペラ】2022年『石見銀山』など【舞台】2023年『海の上のピアニスト』、2023-2025年『ヴィヴァルディ -四季-』、2025年『たとへば君』、2025年『ラ・ボエーム』、2026年『星の王子さま』など音楽・音楽監督。これまでピアノ連弾ユニット「鍵盤男子(ワーナー)」として活動。音楽博士の知識と技術を生かした音楽・芸術を展開している。

[コメント]

とにかく難しく、高レベルな作品なんですが、歌唱も演奏も大変な中、紫吹さんと伊原さんが音楽的に表情豊かに表現してくださっていて、私自身も初日をとても楽しみにしています。

今回、紫吹さん演じるキャットは音楽家の役で、伊原さん演じるアーネスト・シャクルトンはバンジョーを演奏されるなど、音楽と深いつながりのある作品になっています。

舞台稽古では、演奏しながら思わず泣きそうになったりもしていました(笑)。音楽家の持つ苦悩と探検家の持つ苦悩が重なり合い、それが二人の音楽アドベンチャーのようなファンタジーにつながっていく。演奏をしながら、とにかく楽しい、笑える、そして泣ける作品だと強く感じています。ぜひ楽しみにしていただけたいと思います。

オフ・ブロードウェイ ミュージカル『アーネスト・シャクルトンに愛されて』公演概要

■公演タイトル: オフ・ブロードウェイ ミュージカル『アーネスト・シャクルトンに愛されて』（日本初演）

■原題: Ernest Shackleton Loves Me
Book by Joe DiPietro
Music by Brendan Milburn
Lyrics by Valerie Vigoda
Orchestrations and Additional Music by Ryan O'Connell

■訳: 小田島恒志
■演出: 岡崎育之介
■音楽監督・キーボードコンダクター: 中村匡宏

■配役・出演: キャット 紫吹 淳
アーネスト・シャクルトン ほか 伊原剛志

■東京公演: 2026年6月11日(木)～6月24日(水) 全18公演
東京芸術劇場 シアターイースト（東京都豊島区西池袋1-8-1）

月	6月						
日	11	12	13	14	15	16	17
曜日	木	金	土	日	月	火	水
12:30			●			休演日	
14:00		●		●	●		●
16:00			●				
19:00	●	●					●
月	6月						
日	18	19	20	21	22	23	24
曜日	木	金	土	日	月	火	水
12:30			●				
14:00	●			●	●	●	●
16:00			●				
19:00		●				●	

■料金: 9,900円(税込) ※全席指定。未就学児入場不可。

■チケット販売: <一般前売開始> 2026年3月28日(土)10:00～

■公演に関するお問い合わせ:アーティストジャパン 03-6820-3500 (平日11:00～18:00)

■公式HP: https://artistjapan.co.jp/eslm_jp2026

■公式X(旧Twitter): @aj_eslm_jp2026

■主催・企画・製作: アーティストジャパン